2026年11月版

書き込み式
財産目録

持っている財産と借入を、1冊にまとめる一覧表

- 預貯金・株・不動産・保険・その他の財産
- 借入・ローン・保証人になっているもの
- 最後に合計を出すまとめのページ
- Excel版もあります（ダウンロードのページから）

財産目録の使い方

財産目録とは

持っている財産と借入を一覧にしたものです。決まった書式はありません。自分の財産を整理するとき（生前整理）にも、亡くなった人の財産を家族で確かめるとき（相続の話し合い）にも使えます。

こんなときに役立ちます

- **相続の話し合い：**何がどれだけあるかが分かると、分け方を話し合えます。
- **相続放棄を考えるとき：**借入が財産より多いかどうかは、相続を受けるか放棄するかを決める材料になります。相続放棄には期限があるので、借入は早めに洗い出します。
- **相続税の申告が要るかの目安：**遺産の総額が基礎控除（3,000万円＋600万円×法定相続人の数）を超えると、相続税の申告が必要になることがあります。正確な判断は税務署や税理士に確かめてください。

書き方

- 金額は、通帳や残高のお知らせ、固定資産税の通知書などを見て書きます。残高は変わるので、**確かめた日**も書きます。
- 分からない欄は空けておいて大丈夫です。まずは「どこに何があるか」を書き出すことが大切です。
- **暗証番号・パスワードは書かないでください。**
- 不動産の評価額は、毎年届く固定資産税の納税通知書（課税明細書）で確かめられます。登記の内容は、法務局で登記事項証明書を取ると分かります。

この一覧は、財産を整理するための目安です。相続税の申告や遺産分割の正式な手続きでは、金融機関の残高証明書など、決まった書類が必要になることがあります。

1 預貯金

書いた日　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

金融機関・支店	種類	口座番号	金額（円）	確かめた日	通帳の置き場所

2 株・投資信託・債券

書いた日　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

証券会社など	銘柄・種類	数量	評価額（円）	確かめた日	書類の置き場所

3 不動産

書いた日　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

土地と建物は別々に書きます。固定資産税の通知書（課税明細書）に、所在・面積・評価額が載っています。

種類	所在・地番／家屋番号	面積	名義・持分	評価額（円）	権利証などの置き場所
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					
☐ 土地 ☐ 建物					

4 生命保険・損害保険

書いた日　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

保険会社	種類	契約者	被保険者	受取人	保険金額（円）	証券の置き場所

受取人が決まっている生命保険金は、原則として遺産分割の対象になりませんが、相続税の計算では財産に含まれます（非課税の枠があります）。

5 その他の財産

書いた日　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

車、貴金属・美術品、ゴルフ会員権、貸しているお金、電子マネー、暗号資産など。

種類	内容	金額の目安（円）	置き場所・連絡先

6 借入・ローン・保証

書いた日 ＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

住宅ローン、カードローン、クレジットカードの未払い、借りているお金、保証人になっているもの。

借入先・相手	種類	残高（円）	返済の方法	書類の置き場所

保証人になっているもの

誰の・何の保証か	相手（金融機関など）	金額（円）	書類の置き場所

7 まとめ

書いた日　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

	合計（円）	メモ
1 預貯金		
2 株・投資信託・債券		
3 不動産		
4 生命保険・損害保険		
5 その他の財産		
財産の合計（A）		
6 借入・ローン		
借入の合計（B）		
差し引き（A－B）		

相続人になる人 わかる範囲で

名前	続柄	連絡先

遺品整理のあかり

この資料は、遺品整理のあかりが作りました。

ご自分やご家族で使うほか、地域の講座や相談窓口での配布にも、内容を変えずに自由に印刷・コピーしてお使いください。

最新版のダウンロード：ihinseiri-akari-osaka.com/download/zaisan-mokuroku